

感感発 1003 第 1 号
感予発 1003 第 1 号
令和 7 年 10 月 3 日

各

都道府県
市町村
特別区

 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部
感 染 症 対 策 課 長
（ 公 印 省 略 ）
予 防 接 種 課 長
（ 公 印 省 略 ）

麻しん及び風しんの定期接種対象者に対する積極的な接種勧奨等について
（依頼）

麻しん及び風しんの定期接種の実施状況については、令和 6 年度の麻しん・風しんワクチンの接種実施率を公表（※）しているところ、第 1 期及び第 2 期の全国平均はそれぞれ 92.7%及び 91.0%と、いずれも麻しんに関する特定感染症予防指針（平成 19 年厚生労働省告示第 442 号）及び風しんに関する特定感染症予防指針（平成 26 年厚生労働省告示第 122 号）で定める接種率目標（95%）に達しておらず、都道府県や市町村ごとにばらつきが存在しています。

本年 9 月 26 日付けで、世界保健機関西太平洋地域事務局により、土着株による風しんの感染が三年間確認されない等の基準を満たし、我が国における風しんの排除が認定されました。また、麻しんの排除認定についても継続しているところです。引き続き、確実な麻しん及び風しんの発生の予防に努めるため、各自治体において、接種実施率を確認いただいた上で、接種率目標に達するよう、積極的な接種勧奨の取組をお願いします。

また、第 2 期接種について、別添のとおり、文部科学省総合教育政策局健康教育・食育課長に対し、教育関係部局における保健衛生関係部局と連携した情報提供及び積極的な接種勧奨の協力について依頼しています。つきましては、貴職におかれても、都道府県教育関係部局において、保健衛生関係部局と連携しつつ、令和 8 年度の小学校入学手続の機会等を通じて把握された未接種者及びその保護者に対して、情報提供及び積極的な接種勧奨を行うなど、取組を進めていただきますようお願いいたします。

なお、乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン（以下「MR ワクチン」という。）については、「乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチンの今後の供給見通し等について」（令和 6 年 12 月 12 日付け健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課・感染症

対策課連名事務連絡。以下「12月事務連絡」という。)において令和6(2024)年度の供給見通し等をお示したところですが、第一三共株式会社及び阪大微生物病研究会によるMRワクチンの前倒し出荷等により、令和7(2025)年度の出荷量は別紙のとおり例年と同程度となる見込みです。ついては、定期接種の確実な実施にあたり、必要なワクチンの安定的な供給等を図ることが重要ですので、12月事務連絡でお示した内容を踏まえた上で、貴管内の関係団体、医療機関、卸売販売業者等との連携に努めていただくようお願いします。

(※) 麻しん風しん予防接種の実施状況

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou21/hashika.html>

【参考】

○厚生労働省ホームページ

・MR ワクチン

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/mr/index.html

○国立健康危機管理研究機構ホームページ

・麻しんについて

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ma/measles/index.html>

・風しんについて

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ha/rubella/index.html>

○乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチンの今後の供給見通し等について
(令和6年12月12日事務連絡)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001352011.pdf>

以上

【別紙】

MR ワクチンの出荷量

	令和 5（2023）年度 実績	令和 6（2024）年度 実績	令和 7（2025）年度
4 月	254	247	175
5 月	221	227	186
6 月	251	243	242
7 月	164	107	153
8 月	163	166	135
9 月	161	142	170
10 月	163	152	170
11 月	144	131	205
12 月	131	170	130
1 月	203	116	130
2 月	151	134	190
3 月	189	247	200
合計	2,194	2,084	2,087

（単位：千本）

- ※1 出荷量については、卸売販売業者への出荷量
- ※2 数量については、阪大微生物病研究会、第一三共株式会社及び武田薬品工業株式会社の MR ワクチンの出荷量の合計
- ※3 令和 7 年 7 月末時点での企業からの聞き取り結果を基に作成
- ※4 令和 7 年 8 月以降については、出荷量の見通しを記載